

長期安定的な発電事業の実施に向けた事業計画について

資源エネルギー庁策定の廃棄等費用積立ガイドライン（2023 年 4 月改定）に基づき、長期安定的な発電事業の実施に向けた事業計画について公表いたします。

1. 発電事業を調達期間又は交付期間の終了後も継続するために必要な措置について

(1) 調達期間又は交付期間終了後の売電方法等に関する検討状況

2050 年ネット・ゼロの実現に向けて、国は 2025 年 2 月、2035 年度、2040 年度に、温室効果ガスを 2013 年度からそれぞれ 60%、73%削減する目標を表明しました。実現に向けた施策のひとつとして、既存再エネの長期電源化に向け、調達期間終了後も中長期的に持続的な事業運営を実施することが求められていると理解しております。

ユーラス泉大津ソーラーパークは、2034 年に調達期間が終了することとなりますが、引き続き 2050 年ネット・ゼロ実現に貢献できるよう、発電を継続する方向で検討しています。

具体的には、小売電気事業者に電力供給を前提として、再生可能エネルギー電気の調達を求める需要家に電力を供給することを基本的な考え方に据えつつ、必要に応じて卸電力取引所への市場売却も検討しています。

(2) 調達期間又は交付期間終了後の発電所の用地確保等に関する取組状況

ユーラス泉大津ソーラーパークが 2034 年 7 月 17 日以降も発電が継続できるよう、今後、地権者と協議を進めて参ります。

具体的には、弊社、または地権者その他の第三者が、(1)に掲げる方法で引き続き事業を継続することを前提に、地権者が当該用地を発電所用地として確保し続ける合意が得られるよう、協議する方針です。

2. 発電事業の継続に向けた地域との共生に向けた取組について

(1) 事業の理解促進等を目的とした取組

これまで弊社では、太陽光発電所の運転開始にあわせ、発電所を一望できる物見台と非常時に利用可能な太陽光発電設備を設置しております。また周辺にお住まいの方や地元小学生に対し、発電所の施設内の見学会を行っております。

弊社に出資する株式会社ユーラスエナジーホールディングスにおいても、地域貢献活動に積極的に取り組んでまいりましたが、今後もこうした活動を継続する方針です。株式会社ユーラスエナジーホールディングスにおける地域貢献への詳細な取り組み内容については、下記ホームページをご参照ください。

地域の皆さまと共に

<https://www.eurus-energy.com/csr/>

(2) 事業実施地域等における環境教育等の活動への協力

これまで弊社では、「未来×エネルギー プロジェクト」として、未来を担う子どもたちが主体的かつ創造的にエネルギーを考えるための環境学習プログラムを実施（※）してまいりました。※大阪府で実施している「未来×エネルギー プロジェクト」は、弊社（泉大津ソーラーパーク株式会社）の費用負担により、泉大津ソーラーパーク株式会社が実施する取り組みです。

弊社に出資する株式会社ユーラスエナジーホールディングスにおいても、環境教育活動に積極的に取り組んでまいりましたが、今後もこうした活動を継続する方針です。株式会社ユーラスエナジーホールディングスにおける環境教育活動の具体的な活動実績については、下記ホームページをご参照ください。

地域の皆さまと共に

<https://www.eurus-energy.com/csr/>

■廃棄等費用積立計画（ユーラス泉大津ソーラーパーク）

運転開始日 2014/7/17

積立計画（累計） 2024年7月31日時点 25,500,000円

積立実績（累計） 2024年7月31日時点 25,500,000円

認定ID A729501E27

PCS容量	15,000 kW
-------	-----------

廃棄費用等費用想定額 17,000 円/kW

年間積立額 1,700 円/kW

積立計画	日付	累積積立額（単位:円）
積立1年目	2024/7/31	25,500,000
積立2年目	2025/7/31	51,000,000
積立3年目	2026/7/31	76,500,000
積立4年目	2027/7/31	102,000,000
積立5年目	2028/7/31	127,500,000
積立6年目	2029/7/31	153,000,000
積立7年目	2030/7/31	178,500,000
積立8年目	2031/7/31	204,000,000
積立9年目	2032/7/31	229,500,000
積立10年目	2033/7/31	255,000,000